

MFJ 全日本モトクロス選手権
関係者各位

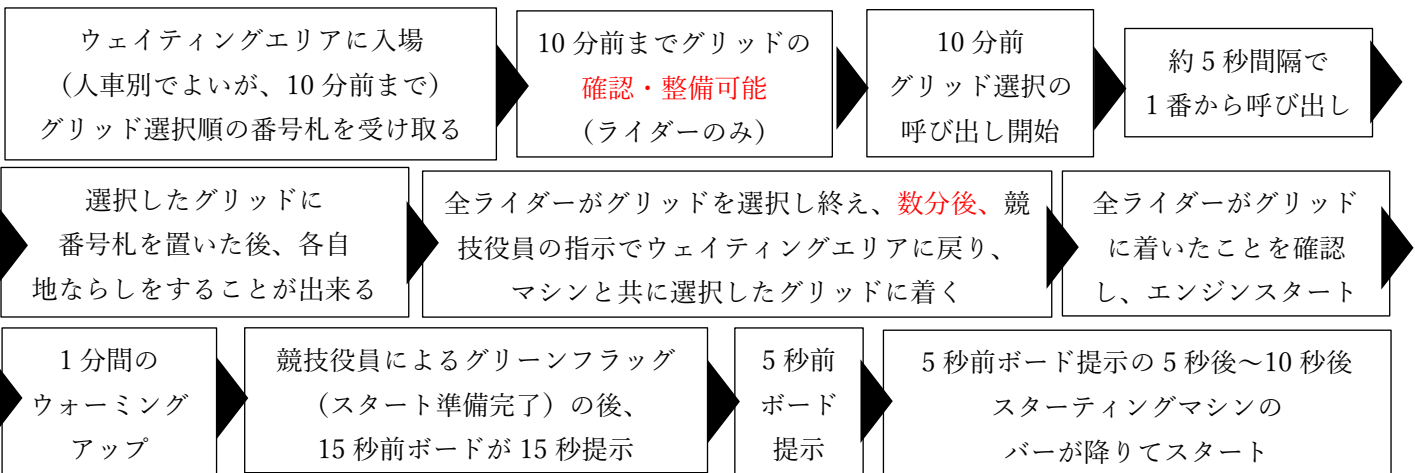
一般財団法人 日本モーターサイクルスポーツ協会
MFJ モトクロス委員会

全日本モトクロス選手権大会における スタート進行方法に関する規則改訂

2023年より全日本モトクロス選手権大会におけるスタート進行方法が大きく変更いたしました。規則に
しまして一部追加で修正を加えましたのでご確認ください。

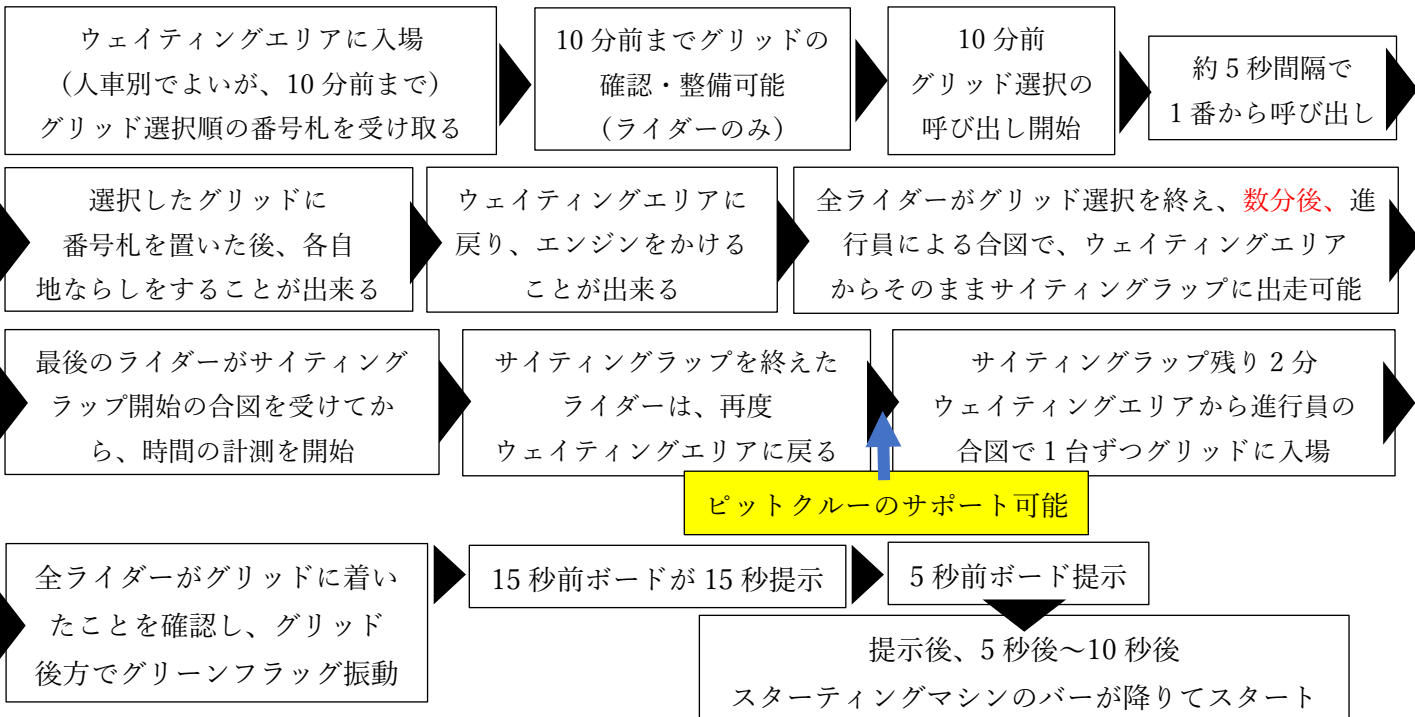
新スタート進行の流れ (赤字部分=修正箇所)

予選



※ピットクルーはスターティングエリアに一切入場できません。ライダーへのサポートはグリッドに着く前に、
ウェイティングエリアで済ませてください。

決勝



※ピットクルーはスターティングエリアに一切入場できません。ライダーへのサポートはウェイティングエリア
で行ってください。

規則変更内容

付則 16 全日本モトクロス選手権大会特別規則

現行規則 20-2 予選レースの手順

- 20-2-2-1 ライダーは、ウェイティングエリアに集合してから予選レース開始予定時刻 10 分前（または参加者が揃った時点）まではグリッドを除くスターティングエリア内に進入し、グリッド状態の確認をすることができる。
- 20-2-3 予選レース開始予定時刻 10 分前（または参加者が揃った時点）で進行員の指示でウェイティングエリア入場時に受け取った「グリッド選択用の番号入り目印」をグリッド選択順に従い順番に選択したグリッドに設置する。進行員の指示は数秒程度の等間隔で行われる。第 1 ライダーが動いた時点より遅れて来たライダーは最後尾からのグリッド整列となる（遅れたライダーの優先順位は到着した順番となる）。グリッドを決定したら、ライダーはウェイティングエリアに戻る。
- 20-2-4 最後尾のライダーに指示がされた時点でプレパレーションエリアのゲートは閉鎖され、ゲートの閉鎖に間に合わなかったライダーは、いかなる理由があっても予選に出場することはできない。
- 20-2-5 最後のライダーがグリッド選択を終えた後、ライダーがマシンをスターティングエリアならびにグリッドに運び入れることができる。
- 20-2-6 各ライダーは、スターティンググリッドを選択した後、道具を使用せずに地ならしができる



改定後 20-2 予選スタートの手順（赤太字部分、赤字取り消し線部分が変更点）

- 20-2-2-1 **当該クラス出場ライダーのみ、ウェイティングエリアに集合した後、前クラスのスタート後から当該クラスの予選レース開始予定時刻 10 分前（集合時間）までの競技役員に許可された時間内に限り、スターティングエリアに入り、道具を使わずにグリッドを整備することが認められる。**
- 20-2-3 予選レース開始予定時刻 10 分前（または参加者が揃った時点）で進行員の指示でウェイティングエリア入場時に受け取った「グリッド選択用の番号入り目印」をグリッド選択順に従い順番に選択したグリッドに設置する。進行員の指示は数秒程度の等間隔で行われる。第 1 ライダーが**動**→**指示された**時点より遅れて来たライダーは最後尾からのグリッド整列となる（遅れたライダーの優先順位は到着した順番となる）。~~グリッドを決定後、ライダーはウェイティングエリアに戻る。~~
- 20-2-4 最後尾のライダーに指示がされた時点でプレパレーションエリアのゲートは閉鎖され、ゲートの閉鎖に間に合わなかったライダーは、いかなる理由があっても予選に出場することはできない。
- 20-2-5 各ライダーは、**グリッド選択を終え次第、道具を使用せずに地ならしができる。また、ウェイティングエリアに戻ることが出来る。**
- 20-2-6 最後のライダーがグリッド選択を終えた後、**進行員の指示があり次第**ライダーは**速やかにウェイティングエリアに戻り、**マシンをスターティング~~エリアならびに~~グリッドに運び入れる**ことができないなければならない。**

現行規則 20-3 決勝スタートの手順

- 20-3-3 前クラスのスタート後から当該クラスのスタート時間 10 分前（集合時間）までの競技役員に指定された時間内に限り、当該クラス出場ライダーのみ、スターティングエリアに入り、道具を使わずにグリッドを整備することが認められる（決勝レースのみ）。
- 20-3-4 決勝レース開始予定時刻 10 分前（または参加者が揃った時点）でウェイティングエリア入場時に受け取った「グリッド選択用の番号入り目印」をグリッド選択順に従い順番に選択したグリッドに設置する。速やかにグリッドを決定しない場合は進行員の判断で次のライダーに指示を出す場合がある。第 1 ライダーが動いた時点より遅れて来たライダーはリザーブ選手の前に最後尾より整列される（遅れたライダーの優先順位は到着した順番となる）。グリッドを決定後、ライダーはウェイティングエリアに戻る。
- 20-3-5 最後尾のライダー（リザーブを含まない）が動いた時点でプレパレーションエリアへのゲートは閉鎖される。ゲート閉鎖に間に合わなかったライダーは、いかなる理由があっても決勝レースへ出場することは認められない。
- 20-3-6 ライダーはグリッド選択を終え次第ウェイティングエリアに戻り、任意のタイミングでエンジンをかけることができる。すべてのライダーが選択を終えてから、進行員の合図に従ってグリッド選択順にサイティングラップを開始する。サイティングラップの規定時間は公式通知に示され、最後のライダーが合図を受けてから計測が開始される。



改定後 20-3 決勝スタートの手順

- 20-3-3 当該クラス出場ライダーのみ、**ウェイティングエリアに集合した後**、前クラスのスタート後から当該クラスの決勝レース開始予定時刻 10 分前（集合時間）までの競技役員に許可された時間内に限り、スターティングエリアに入り、道具を使わずにグリッドを整備することが認められる。
- 20-3-4 決勝レース開始予定時刻 10 分前（または参加者が揃った時点）でウェイティングエリア入場時に受け取った「グリッド選択用の番号入り目印」をグリッド選択順に従い順番に選択したグリッドに設置する。**速やかにグリッドを決定しない場合は進行員の判断で次のライダーに指示を出す場合がある。進行員の指示は数秒程度の等間隔で行われる。**第 1 ライダーが動いた時点より遅れて来たライダーはリザーブ選手の前に最後尾より整列される（遅れたライダーの優先順位は到着した順番となる）。**グリッドを決定後、ライダーはウェイティングエリアに戻る。**
- 20-3-5 最後尾のライダー（リザーブを含まない）が動いた時点でプレパレーションエリアへのゲートは閉鎖される。ゲート閉鎖に間に合わなかったライダーは、いかなる理由があっても決勝レースへ出場することは認められない。
- 20-3-6 各ライダーはグリッド選択を終え次第、**道具を使用せずに地ならしができる。また**、ウェイティングエリアに戻り、任意のタイミングでエンジンをかけることができる。すべてのライダーが選択を終えてから、進行員の合図に従ってグリッド選択順にサイティングラップを開始する。サイティングラップの規定時間は公式通知に示され、最後のライダーが合図を受けてから計測が開始される。

以上